

このたびはBRM702近畿600km明石へのお申し込み、ありがとうございます。当日受付では[参加申込書](#)(参加誓約書)を提出の上、ブルベカードを受け取ってください。実施要項を熟読の上でご参加ください。ブリーフィング時、PC コンビニ等ではマスクの着用をお願いいたします。

【ご注意ください！】ブルベは走行距離・時間が長いので、確実に前方を照らすライトの装備が必要です。ライトの無い方、フラッシュライトタイプのみの方は出走できません。必ず注意事項をご覧ください。

スタート地点 大蔵海岸公園(下地図参照) フィニッシュ地点 ロソン明石北王子町店 ゴール受付 中崎公会堂

・現地までのアクセス・

◆輪行の場合: JR 明石駅(新快速停車)・山陽明石駅が1.4km 山陽電鉄人丸前駅 700m が最寄り駅となります。

◆車の場合: 大蔵谷インターチェンジが最寄りです。



●参加の流れ

受付→ブリーフィング→スタート

受付場所の大蔵海岸公園の利用は、占有ではなくあくまで「一般利用」です。譲り合って他の利用者トラブルのないようにしてください。マスクの着用をお願いするとともに、ソーシャルディスタンスの保持をお願いいたします。

受付では[参加申込書](#)([参加誓約書](#))を提出し、ブルベカードを受け取ってください。ブルベカードを受け取ったら必ず氏名・住所を確認してください。カード記載内容を確認したら、検車と装備チェックを受けて、ブルベカードにスタッフのサインをもらって下さい。

ブリーフィングでは、ローカルルールやコースを説明しますので、各自でキューシートやマップ、蛍光ペン、筆記用具等を必ずご用意ください。6:00より順次スタートしてください。

スタート後、10人以上の集団にならないよう、特に注意して走行してください。公道を走りますので、他の車・歩行者等に迷惑をかけないよう心がけてください。

●ルートマップ・ブルベカード・コントロールポイント(PC)

ルートマップ、キューシートはオダックス近畿のwebサイトから各自ダウンロードしてご利用ください。当日の配布は行いません。当日受付でお渡しするブルベカードにはコントロールポイント(PC)の位置と距離、オープン&クローズの時刻が記載してあり、それに各PCで到着時刻を記入し、有人チェックのコントロールではスタッフにサインをしてもらいます。

●装備・補給

ルートマップ、キューシート、コマズはオダックス近畿のwebサイトから各自ダウンロードしてご利用ください。

装備は、実施要項に準じます。ヘルメット、反射ベスト等、ライト(点滅のみは不可)、尾灯(点灯可のもの。点滅のみは不可)は義務として装備してください。

必要な方は、事前に補給の用意をしてください。スタート近くルート上には多数あります。

スタート地点公園にトイレ、自販機があります。

●チェック・リタイヤ・フィニッシュ

今回、途中はフォトチェックについてはキューシート記載の方法で証拠となる写真を撮ってください。

フィニッシュ地点、PC1のコンビニ及び通過チェックのコンビニではレシートを取得してください。

リタイヤした場合、最寄りの鉄道を利用して帰宅してください。主催者による回収は行いません。

リタイヤの場合は、ブルベカード記載の番号にご連絡をお願いいたします。出ない時はショートメッセージを入れてください。

BRM702 近畿 600km明石ロードブック 注意点

1. 開催前一週間を切っただけに申し訳ないのですが、6/2 にルートの改訂をしました。当初時計回りで考え試走していたのですが、逆回り(反時計回り)にコースを変更することで色々な齟齬や、確認漏れが生じていました。通しの試走をするまでそのことに気づかず、こんな遅くに訂正をいれることになってしまったことをお詫びします。

6/26 試走の結果、ルート訂正 [ルート・Ride with GPS](#)

①.奥琵琶湖トンネル 288.6 kmは西行き入口に「自転車は歩道へ」「トンネル内歩道は歩いて通行」の標識あり。無視して車道行っても良いのですがあまり嬉しくないでトンネルを回避します。285.8 kmを左折、県道 567 から梅津大崎経由に変更します。

②.73.8 km清和大橋西詰交差点を直進すると目の前に猪名川溪谷ラインに降りていくスロープあり。余分な回り道をしていたので、そこを降りるように訂正

③写真チェック 8 法華山一乗寺 暗くなると見落としやすいのでピストンコースに変更。

④580 km右折を直進に。夕方から夜にかけて交通量の多い県道 65 を回避していたのですが、疲れた頭にややこしい道でうんざりしたので県道 65 直進にしました。

⑤逆回りにしたことによりいくつか細かい不適合が見られます。

a)現 378.3 中舞鶴歩道橋 S(訂正前 376.1Qシート No137)左折ならすんなり曲がれるのですが、車道右折はほぼ不可能でした。自転車向きの緩やかな歩道橋があるので歩道橋推奨

b)現 465.4 km(旧 463.3 km Q シート No.159)手前にある信号で R176 に右折進入

2. 車検をうけたら順次スタートして左手へ出てください。公園内道路を少し行くと右手の車止めをこえて公道にでることができません。
3. キューシートNo.11 14.5km藤原橋 直進すると左に急こう配で上がっていく道があります。それを上がってください。
4. No.14 15.7km左手に「蘭王」の卵自動販売所。ト字路が見つけづらいので気を付けてください。
5. 通過チェック 1 セブン-イレブン 吉川町渡瀬橋店ではレシートを取得してください。
6. キューシートNo.35 73.8km清和大橋西詰は直進して向かいの歩道に入ってください。左手下に降りていくスロープがあるのでそこを降りて猪名川溪谷ラインに入ってください。
7. キューシートNo.44 86.5km箕面駅前、線路を越えるあたりは非常に混雑・渋滞しています。焦らず進んでください。
8. キューシートNo.46 写真チェック①勝尾寺は休日はたくさんの自転車乗りがやってきます。石碑で写真を撮る人も多いので譲り合って撮影してください。
9. キューシートNo.52 写真チェック②穴太寺、門前の石碑もしくは仁王門と自転車の写真。境内に入るのに拝観料が要らない珍しいお寺なので、見ていくのもいいでしょう。
10. キューシートNo.56 121.7km加塚交差点は非常に右折しやすく、また、左折レーンがあるので巻きこみ事故に注意が必要です。
11. キューシートNo.59 136.9km 金蔵寺ルートとの分岐です。ここを直進すれば金蔵寺ルートチェックポイントの逢坂峠は目の前です。最近京都西山ヒルクライムのスタンプラリーが開催されているせいか、どちらの道も去年より清掃されています。また、善峯寺へ降りるカーブもカーブ外側が拡張されているところもあり、少し下りやすくなっているようです。
写真チェック③善峯寺は駐車場前の石碑と自転車の写真を撮影してください。または、善峯寺山門を入れた自撮り写真も良いですね。自転車は駐車場のゲート横から入ることもでき、駐輪場に自転車を置いて1分ほど歩くと山門前に到着します。
12. キューシートNo.73 152.8km以降、ややこしい伏見の酒蔵通りです。ルート通りでなくても観月橋北詰 153.9kmにできればオーケーです。黄桜カッパ前を通るのもよし。
13. キューシートNo.82 158.9 km 道なりは橋を渡るのですが、橋を渡らず、いかにも散歩道なタイル貼りの歩道へ進んでください。
14. キューシートNo.84 三室戸寺駅横の踏切は自転車・歩行者用の踏切が横に並んで別にあります。
15. キューシートNo.85 160.2km通過チェック2セブン-イレブン 宇治三室戸店でレシートを取得してください。先に少し進んだところに三室戸寺がありますが、アジサイの時期は細い参道が混雑するのでレシートチェックとしました。
16. キューシートNo.94 写真チェック④石山寺の石碑と自転車の写真。見事な仁王像があります。
17. キューシートNo.108 写真チェック⑤長命寺の石碑は駐車場を奥まで進むとあります。自転車との写真を取ってください。目の前の階段を上ると琵琶湖一望の景色だそうです。主催はいまだ目にしておりません。

18. キューシートNo.119 278.3km 旧賤ヶ岳トンネルを出て下ると国道 303 に突き当たります。400m先の藤ヶ崎トンネルは歩道通行が推奨されていますが、歩道は北側反対車線側にしかありません。国道に出たら道を渡らず、そのまま 400m歩道を走って下さい。藤ヶ崎トンネルを歩道で抜けた後、適宜道を渡って車道通行に戻ってください。
19. キューシートNo.120 PC1 ローソン 西浅井塩津浜店 ではレシートを取得してください。
20. 当初予定していた国道 303 奥琵琶湖トンネルは西行き入口に「自転車は歩道へ」「トンネル内歩道は歩いて通行」の標識あり。無視して車道を行っても良いのですがあまり嬉しくないのでトンネルを回避します。285.8 kmを左折、県道 567 から梅津大崎経由に変更します。
21. 国道 27 号に入ると後瀬山トンネル・勢浜トンネル、加斗トンネルと狭いトンネルが続きます。気を付けて走ってください。
22. キューシートNo.128 関屋交差点を右折するとキューシートNo.130 まで 2.4 kmほど登りが続きます。
23. キューシートNo.131 写真チェック⑥ 松尾寺手前、少しだけ下っていくと「本堂→」の黄色い看板があります。矢印に従って進むと本堂に出ることができますが、本堂境内に自転車で乗り入れるのはやめてください。手前に駐車してから。キューシートにあるように道なりにもう少し進んだ山門前の御本尊馬頭観世音の石碑と撮ってもいいですし、本堂と自撮りでも構いません。日が出ていれば、早朝の境内を満喫できます。お寺を過ぎての村内の清水が美味しいです。
24. キューシートNo.138 中舞鶴歩道橋交差点は、国道 27 号へ左折する車が多く、左折レーンも二車線あるので自転車での右折が困難です。困難なときは自転車用のスロープがついた歩道橋があるのでそれで右折してください。
25. キューシートNo.155 伊根浦公園 東屋手前の地図看板「伊根町伊根浦重要伝統的建造物群保存地区」と自転車、または伊根の舟屋と自転車との写真をとってください。
26. 451kmを過ぎて与謝野町に入ると時々ガシャンガシャンというちりめん織機の音が響いてきます。ちりめん街道は右手を通っています。
27. キューシートNo.160 465.4km ここから国道 176 号に入ります。交通量も多く、大型車も通るなかの登坂です。日陰がないので暑くなると思います。熱中症に気を付けて登ってください。
28. キューシートNo.161 市場交差点を右折して府道 63 号にはいると、上夜久野近くなるまで自販機を見た覚えがありません。多めに水分を補給して府道に入ってください。例えば目に付いたところでは、与謝野町内のコンビニや国道 176 沿い大江山 鬼そば屋前の自販機など。
29. キューシートNo.169 497.4km左折するべき道が後ろ方向への分岐であること、下っていく道であることから見落としがち。
30. キューシートNo.176 522.8kmが登りの頂上です(生野峠)。左折して国道 429～県道 404 と下り基調の快走路が続きます。
31. キューシートNo.195 写真チェック⑧一乗寺 石碑 暗くなると石碑を発見しにくいのですが、キューシートにある写真をよく見て位置を確かめておいてください。
32. フィニッシュはローソン明石北王子町店です。レシートを取得し、ゴール受付までおこしてください。
33. ゴール受付は中崎公会堂 和室です。北側に入口があるので公会堂交差点を左折して入ってきてください。
34. ゴール受付中崎公会堂は 21 時過ぎてからは 21 時 40 分くらいまでは玄関屋根の下にあります。

以上です。

【装備に関する注意事項】

前照灯(ライト)をいわゆる「セーフティ・ライト(フラッシュライト)」タイプのもので車検を受ける方がたまにおられますが、このようなセーフティ・ライトの類では明らかに照度不足です。ブルベは長時間の夜間走行を伴います。また、都心部の夜間照明が多数ある道ばかりでなく、真っ暗な山道も通過しなければならない場合もあります。その点からも、確実に前方を照らすことの出来る前照灯(ライト)の装備が義務付けられています。コースによっては、長いトンネルもあり、BRM/AJ規定にもあるように、「灯火は常に完全に機能することが必要である」ことが参加者に要求されます。

そこで、オダックス近畿では、ここにあらためて参加者への注意喚起を行ないます。

- 「セーフティ・ライト(フラッシュライト)」タイプのライトのみの装備では出走不可。
- 確実に前方を照らすことの出来る前照灯(ライト)を装備すること。
- 少なくとも10m前方を照らすことの出来る照度があるライトを装備のこと。
- 前照灯、尾灯は必ず「車両本体(ハンドルバーやアタッチメントを含む)」に確実に固定されていること。
※例えばフロントバッグやサドルバッグにのみライトを取り付けている場合は不適合。
- 反射ベスト、反射たすき、反射肩掛けベルト、もしくは前後の見えやすい位置に反射素材がついた同様のものを、常時着用してください。
- 前照灯を2灯以上装備する事を強く推奨します。それ以外にも、ヘルメット等に装着するタイプのヘッドライトを使用する事を推奨します。
- 参加者のみなさんの安全面を考えた義務付けですので、ご理解の上での参加をお願いいたします。

《参考》BRM/AJ規定(抜粋)

第6条 装備

夜間走行のために、車両に確実に固定された前照灯と尾灯とを装備することが必要である。灯火は常に完全に機能することが必要である(予備灯火は強く推奨される)。少なくとも一つの尾灯は(点滅モードではなく)常時点灯モードでなければならない。上記の要求を満たせない走者は出走を許可されない。灯火は夕方から明け方まで点灯しなければならない。また他の視界不良の条件下(雨天、霧等)でも同様である。走者は、グループで走ろうと単独であろうと上記の要求を満たさねばならない。いかなる走者も各自の灯火を使用しなければならない。すべての走者は反射ベスト、反射たすき、反射肩掛けベルト(Sam Browne belt)、もしくは前後の見えやすい位置に反射素材がついた同様のものを着用しなければならない。本夜間走行規則のいかなる違反をも、走者は即座に失格となる。ベル装着とヘルメット着用を義務付ける。400km以上では前照灯2つ、ヘルメットに尾灯(点滅可)を装着すること。

(<http://www.audax-japan.org/BRM-part-regulation.html>)

オダックス近畿BRM実施要項

オダックス近畿主催のBRMはACPのBRMルールに基づき、日本の道路状況などに応じて一部独自規定を加えて実施します。

■BRM参加資格について

○20歳以上の健康なサイクリストであること

未成年の方は参加できません。

○自身の健康管理や、BRM参加中の自身の行動について、全て自己責任で対応できること

ブルベ開催中、それぞれの走者は私的な走行を行っていると思なされます。走者はすべての交通規則を遵守して走行し、すべての交通信号を守らねばなりません。主催者は、ブルベのコースにおけるいかなる事故についてもその責任を負うことは不可能であり、また、責任を負わない事をご理解頂ける方しか参加できません。

○損害賠償責任付保険および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険に必ず加入のこと

主催者は、BRMは必ずしも危険なスポーツとは考えておりません。しかし公道を長時間走る上に、夜間や悪天候など様々な環境の中で走ることになり、大きなリスクが伴います。そのリスクを全て自己の責任で管理しなければならないことを十分ご理解の上で参加していただくよう、お願いいたします。BRM参加に当たっては、個人の責任として損害賠償付保険に加入することが必須事項です(AJ規定)。また、日本国内で開催されたBRM等で、参加者自身が事故等で大きなケガ、後遺症等を負われるケースも発生しています。そこでオダックス近畿では、BRM参加資格として、損害賠償責任付保険(AJ規定額以上の契約必須)および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険(個人の補償額についてはオダックス近畿では規定しません)、両方に加入していることを必須事項とします。BRMにエントリーする時点で必ず、参加するBRMの開催期間に有効な損害賠償付保険および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険に加入していなければなりません。

参加者が契約される保険の内容は、参加者個人の責任で確認(一部の保険ではブルベが補償対象になっていない場合があります。)してください。また、オダックス近畿が保険会社に対して確認することはありませんし、保険契約内容等について責任も負いません。

BRM出走に必要な賠償付き保険の内容(AJ規定より)

保険会社 保険種類	下記の条件を満たせば、保険会社、保険の種類は問いません。
補償内容	サイクリング中に起こした事故によって損害賠償責任を負った際に支払われる保険であること。

補償金額	賠償責任保険金額5,000万円以上であること。 ただし、賠償責任保険金額1億円以上の保険への加入を強く推奨します(BRM、フレッシュは賠償責任保険金額5,000万円以上で参加できますが、SR600は賠償責任保険金額1億円が必須のものもあります)。
保険期間	参加するBRMやフレッシュのスタートからフィニッシュまでが保険期間に含まれていること。

オダックス近畿 BRM出走に必要な参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険

内容 保険会社 保険種類	保険会社、保険の種類は問いません。 ※損害賠償責任付き保険と別会社・別契約のものでも構いません。(例:損害保険と生命保険を別に契約するなど。)
補償内容	サイクリング中に起こした事故によって本人が死亡・後遺障害を負った際に本人が指定した保険金受取人に対して支払われる保険であること。
補償金額	特に規定はしません。
保険期間	参加するBRMのスタートからフィニッシュまでが保険期間に含まれていること。

注意

- サイクリング中の事故が補償対象かどうかはご自身で保険会社に確認してください。
- AJや各主催クラブが保険会社に対して確認することはありませんし、責任も負いません。
- JCA会員の自転車総合保険はブルベには対応していませんので、ご注意ください。

※オダックス近畿では、参加者の保険加入斡旋等はいいたしません。各自でご加入ください。

■まず200kmの認定取得から

オダックス近畿主催のBRMは、どの距離からでも参加可能です。200kmの認定取得後、いきなり600kmへの参加も可能ですが、ブルベに参加される方は、200、300、400、600kmと、順次に認定を取得される事を強く推奨します。BRMでは主催者によるサポート、回収はありませんので、よくご検討の上、参加申込みしてください。

■オダックス近畿・BRM参加申込み方法

○スポーツエントリーでお申し込みください。

※参加費は各BRMにより異なります。

参加申込用紙・誓約書を記入し、当日受付にご提出ください。

※参加に関する案内等は、メールで、スポーツエントリー申込み時に各自で入力されたメールアドレス宛に開催1週間前頃に送信します。携帯電話のメールアドレスではなく、できる限りPCのアドレスで登録をお願いいたします。

■使用自転車と義務付け装備

長距離ロングライドに適した自転車で参加してください。

道路交通法の保安部品を含む下記5点を義務付けとします。

1. ベル	必ず装備してください。
2. 前照灯	400km以上の距離では2灯以上(AJ規定)
3. 尾灯	赤色で常時点灯可のもの(点滅のみは不可) 必ず常に自転車に装着すること。 ※後方に走者がいる場合は、必ず点灯モードにしてください。 400km以上はヘルメットへの尾灯(点滅可AJ規定)装着 後続車両からの視認性向上のため
4. ヘルメット	必ず装着してください
5. 反射グッズ	反射ベストなどを装着のこと。前傾姿勢で後方から見える腰(臀部)への装着が理想的。

※当日の装備チェックで不備がある場合には出走できませんのでご注意ください。

●BRMでは、自転車の尾灯を必ず「点灯可の物(点滅式不可)」としています。単独で走行しているときは、点滅式の方が目立って非常に良いのですが、数台でグループ走行のとき(特に夜間の長時間)は、前の走者の点滅しているLEDライトをずっと見ながら走行していると(視線がちよとどその辺りに行く)、頭がぼやけてくるような感覚に陥ります。これは「幻覚作用」だ、という人もいます。そのためBRMでは禁止されています。特に雨天だと余計に視野が狭くなり気味ですし、目やスポーツグラスが濡れて、ただでさえ車のライト等がぼやけて見えます。後続の走者がいる場合、尾灯は必ず「点灯」モードにしてください。

●ちなみにヘルメット後部につけるライトは「点滅」でもOKとしています。これは走者の「高さ」を車などに知らせるための役割を持っています。グループ走行のときには、視線から少し外れるため、点滅でもOKとしています。

■その他装備

ロングライドに備え必要なものを携行してください。工具、雨具、補給食、救急用品、着替え、予備電池、地図など、コースによってはコンビニエンスストアがない区間もあります。マッドガードは後続ライダーへの配慮だけでなく当人の腰を冷やさないと済みます。

■リタイヤ/失格

必ず本部に連絡をしてから、自力でフィニッシュ地点に行くか、直接帰宅してください。主催者による回収は行いません。

■禁止事項

OPC以外でのサポートの禁止

サポートは任意としますが、PC以外でのサポート(食糧補給や、装備の受渡し等)は禁止です。参加者同士や事前にサポートを取り付けたのではない第三者の手助けは認めず(例: 自転車店での修理、PC間におけるコンビニでの補給、救急活動など)。

○コース上のサポートカー等の伴走は禁止です。

○代替出走の禁止代替出走が判明した場合には、以後オダックス近畿主

催BRMへの参加をお断りします。

■事前準備

○コースのキューシート、マップ等は、各自でご用意ください。

○コースは国道、県道や府道のほか、集落の中のかなり細かい道も含まれます。走行に際しては、自身のケガだけでなく、歩行者や対向車などにも十分気をつけてください。

○BRMでは天候変化、ミスコースなど様々な要因によって、予想以上に疲労することもあります。疲労や睡眠不足は思わぬ事故につながりますので、体調を整えて参加するようお願いいたします。集合場所周辺には宿泊施設も多数ありますので、必要に応じて各自手配してください。

■キャンセル

キャンセルした場合でも参加費の返却はしませんのでご了承ください。キャンセルの際はできるだけ事前にご連絡ください。

■イベントの中止・延期

気象状況の悪化などにより中止や延期にすることもあります。中止・延期の決定は当日の朝に行い、集合場所で発表します。当日の天候によって判断するため事前の決定・発表はできませんのでご了承ください。

また、延期した場合でも、延期日程のBRM開催期間中に有効な損害賠償付保険に加入していなければ参加できません。

開催中でも急激な気象変化によって中止することもあります。

中止・延期になった場合でも参加費の返却はしませんのでご了承ください。

■当日の受付とスタート

○受付時間は参加案内でご確認ください。

参加申込書に必要事項を記入して、受付に提出してください。提出が無い場合は出走できません。

○ブルベカードを配布します。

スタート時刻に遅れた場合は30分後までは出走できますが制限時間は規定のスタート時刻より計算します。遅れないようお願いします。

○ブルベカード

ブルベカードにはPCの場所、距離、開設時間が記載されています。必要事項をアルファベットで記入してください。

※アルファベット名

ACPへの認定申請は参加者が申込み時に記載したアルファベット表記を使用し、不明なときにはブルベカードで最終確認します。表記が異なるとせっかく認定を取得しても別人として扱われ、SRメダル申請などの資格が得られなくなります。アルファベット名は正確にすべてのBRMで同じ書き方をしてください。

PCではブルベカードに到着時間を記入し、スタッフにサインをしてもらってください(コンビニ等のレシートチェックの場合もあります)。

フィニッシュではブルベカードに自ら所要時間と署名をした上、主催者に提出してください。BRMはブルベカードを提出しないとフィニッシュとならず認定を受けられません。ブルベカードの紛失、記入もれ、サインが

ない場合は認定されませんのでご注意ください。ブルベカードを破損(雨や汗で濡らしたり)しないください。後日、完走者には認定シールを添付したブルベカードを返送します。シールに記載された認定番号はSRメダル申請時に必要になりますので大切に保管してください。また、海外のブルベに参加するときに必要になることもあります。

■コントロール(PC=Point de Controle)

○コース途中には数カ所のPCがあり、通過しないと規定時間内にフィニッシュしても認定を受けられません。

OPCにはスタッフがいる有人PCとコンビニエンスストアなどを利用した無人PCがあります。

レシートチェック…無人PCでは、PCに指定された店で買い物をしてレシートをもらってください。レシートに記載された時間を通過時間とします。次の有人PCまたはフィニッシュまでに、レシートに記載された時間を各自ブルベカードへ記入しておいてください。次の有人PCまたはフィニッシュでスタッフにブルベカードとレシートを渡して、ブルベカードとレシートの時間をスタッフにチェックしてもらってください。レシートを紛失すると認定を受けられませんので大切に保管してください。

OPCにはオープンとクローズ時刻がありますので時間内に通過してください。

OPCクローズ時刻に遅れた場合には、規定時間内にフィニッシュしても認定は受けられません。またオープン時刻より早く到着した場合はオープン時刻までサインを受けることができません。レシートチェックの場合も、オープン前の時刻になっていると、認定は受けられませんのでご注意ください。

■メダル

○BRMを時間内に完走すると記念メダルを購入できます。

○希望者はフィニッシュしたらブルベカードのメダル欄にチェックを入れて、メダル代(1,000円)を払ってください。

○BRM200、300、400、600のメダルはPBPの翌年にデザインが新しくなります。

○OSR(シュペールランドヌール)メダルは、AJが毎年秋に受付します。SRメダルはPBPの年に新しいデザインになります。

■キューシート(ルートシート)

○ルートはキューシートをもとに道路地図などで確認してください。

コースは国道、県道や府道のほか、集落の中のかかなり細い道も含まれます。走行に際しては、自身のケガだけでなく、歩行者や対向車などにも十分気をつけるようにしてください。

○キューシートにはPC開設時間と位置、ルート確認に必要な情報が記載されています。

○1週間前までにオダックス近畿のwebサイトに、ダウンロード用ファイルを掲載しますのでご確認ください。

○BRM当日のキューシートやマップの配布はしません。各自でご準備ください。

問い合わせ先:オダックス近畿事務局

web:<http://audax-kinki.com>

e-mail:nfo@audax-kinki.com